

としよかん通信

2024年 はる 号

久留米市立中央図書館 編集／発行



<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2050library/>



library@city.kurume.fukuoka.jp



久留米市立図書館HP **328号**

中央図書館（石橋文化センター内）

住所 久留米市野中町970-1
電話 0942-38-7116
FAX 0942-38-7183

六ツ門図書館（くるめりあ六ツ門5F）

住所 久留米市六ツ門町3-11
電話 0942-39-5620
FAX 0942-27-7281

健康講座 in 図書館 体を動かしてフレイル予防！

加齢により筋肉や心の活力が弱った状態である“フレイル”
放っておくと寝たきりのリスクが高まるといわれています。
フレイルは食事や運動などで回復・予防が可能です。
保健師と理学療法士による講座で、フレイルを予防しましょう。

- 日時： 令和6年3月15日(金) 14時から(1時間程度)
場所： 中央図書館 3階 会議室
講師： 久留米市中央地域包括支援センター 村上匠さん(保健師)、内野麻紀さん(保健師)
いきいき本町デイサービスセンター 江崎太宣さん(理学療法士)
定員： 30名(先着順)
参加費： 無料
申込方法： 中央図書館1階総合カウンター、または電話・FAXで受付
★お問い合わせは、中央図書館1階総合カウンターまで

フックン わくわくおはなし会

エプロンシアターや大型絵本、紙しばいなど
楽しいおはなしがたくさんあるよ！
みなさん、ぜひあそびにきてね！

- 日時： 令和6年3月29日(金) 11:00~11:30
場所： 中央図書館児童室 おはなしコーナー
参加無料・申込みは不要です
★お問い合わせは、中央図書館 1階児童室まで

一般室より 新着案内

世界のエリートが学んでいる教養書必読100冊を1冊にまとめた	永井 孝尚／著	KADOKAWA
いま、お金について知っておきたい6つの教え	本田 健／著	きずな出版
藤原道長と紫式部	関 幸彦／著	朝日新聞出版
ガザとは何か	岡 真理／著	大和書房
「生命の40億年」に何が起きたのか	林 純一／著	光文社
JA全農広報部さんが集めたみんなのおいしい食べ方帖	JA全農広報部／監修	玄光社
全国鉄道地図帳		昭文社
最前線からの箱根駅伝論	原 晋／著	ビジネス社
じつは伝わっていない日本語大図鑑	山口 諤司／監修	東洋経済新報社
薬師寺ロミの推理処方せん	平野 俊彦／著	講談社
【YA】 いじめられっ子だった弁護士が教える自分の身のまもり方	菅野 朋子／著	草思社
【YA】 さよならごはんを今夜も君と	汐見 夏衛／著	幻冬舎

『おふろのぼうず』

乾栄里子／作
石井聖岳／絵
ひさかたチャイルド



ふーちゃんがおふろにはいります。するとタオルのぼうずがやってきて……。あかいタオルのたこぼうず、あおいタオルのうみぼうず、おおきいタオルのおばけぼうず、ちいさいハンカチぼうず。つきつぎにやってきて、ふーちゃんとあそびはじめます。こんなに楽しいおふろなら、おふろ嫌いの子も思わず入りたくなっちゃうかもかもしれません。おふろの時間が、楽しくなる絵本です。

『パッチワーク』

マット・デ・ラ・ペーニャ／さく
コリーナ・ルーケン／絵
さくまゆみこ／訳
岩波書店

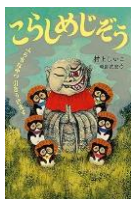


あなたも持っている可能性や適性はひとつじゃない。日々の生活の中で、出会ったもの、感じたこと、いいことも悪いことも、すべてがぬいあわさって、あなたという一枚のパッチワークができていく。どんなパッチワークもとても美しいものになるんだー。ニューベリー賞作家によるメッセージが絵本になりました。卒業・進級などの節目にも読みたい1冊です。

図書館員が選んだ こどものあたらしい本

『こらしめじぞう』

村上しい子／作
軽部武宏／絵
静山社



「こらしめじぞう」をしているかな？突然あらわれた、おじぞうさんとタヌキのおきものたち。“友だち同士のマナー”を守らない、ちょっぴりムカつく相手の名前をとなえると、自分の代わりにこらしめてくれるおじぞうさんらしい。一度だけならたいしたことないよね……。そんなかるい気持ちで名前をとなえてしまった主人公たちの望みどおり、いじわるなやつをこらしめてくれたけど……。あれ？ そんなつもりじゃ……。あなたも名前をとなえられないように気をつけて……。こわくておもしろい新シリーズ短編集！

『世界の文化遺産になった 日本の伝統『風流踊』3 中国・四国・九州』

『日本の伝統「風流踊」』
制作委員会／編著
汐文社



ユネスコの無形文化遺産となった日本の「風流踊」。その土地の歴史や風土に根ざしたもので、古くから伝承されてきました。盆踊りなどもそのひとつです。今までは次の世代へと順々に伝えていくことができていましたが、近年、伝統を受けつぐ若い世代の担い手が減っています。そんな日本各地の「風流踊」の由来や踊りの流れ、衣装、道具などをくわしく解説しています。

一般室展示

- 2/23～3/27
 - ・疲れた心と身体を癒そう
- 3/29～4/26
 - ・本屋大賞発表
 - ・春を感じよう
- 4/20～
 - ・[ちくごist] 尾花成春

児童室展示

- 3/8～
 - ・はるがいっぱい
 - ・3・11を忘れない
 - ・また あおうね！
 - ・ちがいてなんだろう？
～国際人種差別撤廃デー～